

北海道情報大学における学修成果の評価の方針（アセスメント・ポリシー）

本学は、主体性を持った高度ITプロフェッショナルの育成を教育目標とし、卒業認定・学位授与に向けて学生が身に付けるべき能力をディプロマ・ポリシーで定めています。また、全ての学部学科にコースあるいは専攻という教育課程を設け、コース（専攻）ごとにディプロマ・ポリシーで定める能力に対応させた「育成すべき人材像とコンピテンシー」を設定して各科目と関連付け、「コンピテンシーに基づく教育課程編成」を行います。これにより、各科目において示す学修の到達目標は、ディプロマ・ポリシーで定める能力、および学部学科の専攻あるいはコースと結びついており、各科目における学修成果の評価を通して、これらすべての段階において、何ほどの程度達成したかを評価します。

科目での学修成果の評価は、各科目において成績評価を行う複数の方法（試験、レポート、演習課題など）と割合を定めて行います。また、コンピテンシーにおいては、これと結びつく科目の寄与率等を定め、学生が得たG Pに基づいて積算した値により達成レベル（質的水準）を評価し、ディプロマ・ポリシーで定める各能力に対する達成レベルは、関係するコンピテンシーの達成レベルに基づき評価します。